

沼田市第4次男女共同参画計画

～誰もが、ともに尊重し合い、思いやりと活力あふれるまち 沼田市～
令和3年度～令和7年度



■計画策定の趣旨

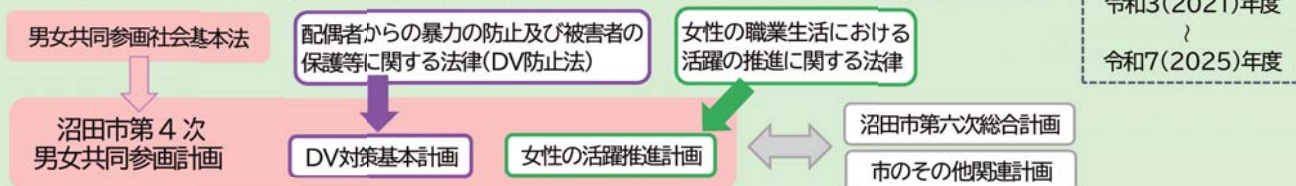
少子高齢化や人口減少、地域や家族形態の多様化や貧困問題の広がり等に加え、新型コロナウイルスの影響など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。

沼田市でも少しずつ変化は見られるものの、職場や家庭、地域活動の場では、「男は仕事、女は家庭」というような従来の固定的な性別役割分担意識がまだ残っているうえ、重大な人権侵害である女性に対する暴力などの問題も複雑化しています。男性の子育てや介護、地域活動への参加、女性の更なる社会進出など、誰もがあらゆる場に参画することができる環境づくりが求められています。

こうした現状を踏まえ、沼田市の課題や重点的に取り組むべき施策の方向を明らかにし、男女共同参画社会の実現への取組を継続的に推進するため、「沼田市第4次男女共同参画計画」を策定しました。

■計画の性格と期間

本市における、男女共同参画社会の実現に向けた総合的、包括的な施策に取り組む指針とします。



■計画の推進体制

市民と事業所等、行政の連携と協働により施策や事業の推進に取り組みます。

計画の進捗状況を把握するための進行管理を行い、必要に応じて見直しを行います。



市の役割

総合的な施策の着実な
実施に努めます！

地域団体・ 事業所等の役割

事業活動に関し、
法律の精神に則り、
積極的な男女共同参画
推進に努めます！

市民の役割

男女共同参画についての理解を
深め、自ら男女共同参画の
推進に努めます！

一人ひとりが大切にされ、
一人ひとりの痛みや苦しみに
寄り添える温かい社会、
そんな男女共同参画社会の実現は、
沼田市が住みよい地域になっていく
ために必要なことであり、
一人ひとりの気付きと
行動が欠かせません。

できることから
はじめてみましょう！

裏表紙へ！





基本理念

基本目標

施策の方向性と今後の取組

誰もが、ともに尊重し合い、思いやりと活力あふれるまち 沼田市

1 一人ひとりが尊重され、
支え合えるまち

(1)男女共同参画に向けた意識づくり

- ① 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し
- ② 男女共同参画社会の実現に向けた広報・啓発活動の推進

(2)男女平等を推進する教育・学習の充実

- ① 家庭・地域社会における男女平等教育・学習の推進
- ② 学校教育などにおける男女平等教育の推進



2 市民が協働し、
あらゆる場面で参画できるまち

(1)政策・方針決定過程への男女共同参画の推進

- ① 市の審議会等への女性の参画の推進
- ② 市職員への男女共同参画の推進

(2)働く場における男女共同参画と仕事と生活の調和の推進
【女性の活躍推進計画】

- ① 働く場における男女共同参画の推進
- ② 働く場における女性の活躍の推進
- ③ 仕事と家事・育児・介護等の両立支援の充実



(3)地域における男女共同参画の推進

- ① 地域活動における男女共同参画の推進
- ② 農業・商工自営業等の男女共同参画の推進
- ③ 男女共同参画の視点に立った防災対策の推進

3 互いの認め合い、
安心して暮らせるまち

(1)生涯を通じた健康づくりの推進

- ① 個々の性差にも配慮した健康支援の充実
- ② 親子の健康づくり

(2)あらゆる暴力の根絶 【DV対策基本計画】

- ① 暴力などの発生を防ぐ環境の整備
- ② 被害者に対する支援体制の充実

(3)高齢者、障害者、外国人等が安心して暮らせる環境の整備

- ① 高齢者、障害者等が安心して暮らせる環境整備
- ② 国際理解と多文化共生の推進



■基本目標1 一人ひとりが尊重され、支え合うまち

市民一人ひとりが自らの問題として捉えられるよう、男女共同参画の視点に立った意識や慣行の見直しについて、啓発、広報活動を推進するとともに、教育・学習環境の充実に努めます。

各事業内容にはセクシュアル・マイノリティ（性的少数者。LGBTなど）への配慮やデートDV防止などの要素も取り入れ、充実に努めます。

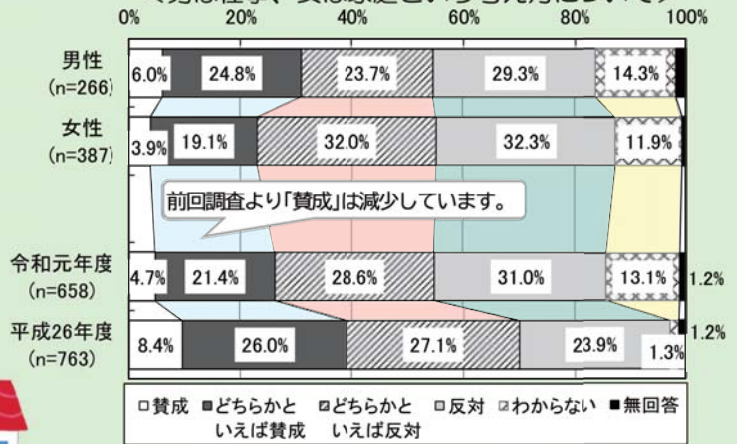
数値目標

家庭生活において男女が「平等になっている」と回答した人の割合（市民意識調査）

47.6% (R1) → 55.0% (R7)



<男は仕事、女は家庭という考え方について>



「令和元年度男女共同参画社会に関する市民意識調査結果」より

■基本目標2 市民が協働し、あらゆる場に参画できるまち

誰もが参画しやすい環境づくりとともに、積極的に参画できる人材の育成に努めます。

仕事と家庭生活、地域活動の両立を支援するため、就業環境や子育て・介護環境の整備に努めるとともに、家庭や地域における男女共同参画を促進します。

災害時には、子どもや高齢者、障害者など弱い立場の人への配慮が必要のため、女性をはじめ様々な意見を取り入れ、多様な視点からの防災対策を推進します。

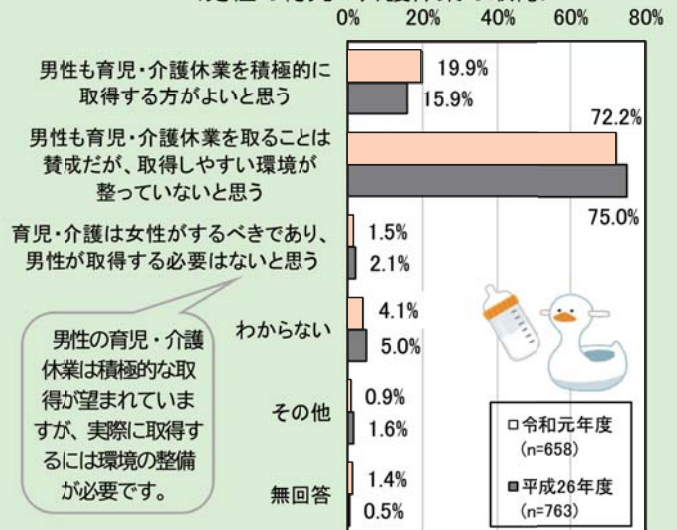
数値目標

職場において男女が「平等になっている」と回答した人の割合（市民意識調査）

42.2% (R1) → 50.0% (R7)



<男性の育児・介護休業の取得>



「令和元年度男女共同参画社会に関する市民意識調査結果」より

■基本目標3 互いに認め合い、安心して暮らせるまち

誰もが生きがいを持って社会参画ができるよう、生涯を通じて、心身ともに健康であることが重要であり、個々の性差にも配慮した健康の保持・増進体制を推進します。

また、暴力は重大な人権侵害ですが、家庭内の問題と見なされ、被害が潜在化することもあります。暴力は許さないという社会意識の醸成や被害者支援の取組を強化する必要があります。

さらに、年齢、障害の有無や外国人であるかどうかなどにかかわらず、一人ひとりの人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる男女共同参画社会を目指し、生活環境の向上や自立支援に取り組みます。

数値目標

DVを経験した（「受けたことがある」「したことがある」と回答した市民の割合（市民意識調査）

身体6.1% → 0%を目指す (R1) (R7)

・DV（ドメスティック・バイオレンス）
配偶者や恋人からの暴力のこと。暴力の被害者は多くの場合女性で、女性の人権を著しく侵害する社会的問題となっています（身体的な暴力だけではなく、精神的、性的暴力なども含まれます）。また、子どもの前でのDV（面前DV）は児童虐待にも該当します。

・デートDV
中学生・高校生を含む若年層での、恋人・交際相手との間で起こる暴力のこと。





個人で



事業所で

* みなさんもはじめてみませんか *



職場で



家庭で



地域で

* 一人ひとりが尊重され、支え合うまちをめざすために

- ・女性も男性も固定的な役割分担意識にとらわれず、慣習や慣行について見直しをしてみましょう。
- ・自分の考えや発言で「女だから」「男だから」という区別をしていないか、振り返ってみましょう。
- ・男女共同参画のセミナーや研修会などに参加し、一緒に学んでみませんか？



* 市民が協働し、あらゆる場に参画できるまちをめざすために

- ・パブリックコメントの活用や審議会委員への応募など、市政に積極的に参画しましょう。
- ・仕事のやり方を工夫し、家庭生活やリフレッシュ等の時間を確保できるライフスタイルを考えてみましょう。
- ・地域活動において、男女不平等な慣習・慣行に気づいた時は、地域の中で協力して改善していきましょう。
- ・それぞれの立場や視点で防災や避難時の対応を考えてみましょう。



* 互いに認め合い、安心して暮らせるまちをめざすために

- ・個人の特性にあった健康維持・増進に関心を持ちましょう。
- ・夫婦や恋人などの身近な関係であっても、暴力は絶対に許されないという認識を持ちましょう。
- ・あなたの言葉や行動が、相手を傷つけていませんか？
- ・お互いの文化や習慣の違いを理解しましょう。



沼田市の男女共同参画の事業や取組の詳しい内容はWEBをチェック！

沼田市 男女共同参画

検索

QRコードに対応したスマホや携帯電話をお使いの方は、こちらのQRコードから簡単にアクセスできます。



沼田市第4次男女共同参画計画
(概要版)

発行年月：令和3年3月

発行：沼田市

〒378-8501 沼田市下之町888番地

電話：0278-23-2111 (代表)

FAX：0278-24-5179 (代表)

URL：http://www.city.numata.gunma.jp/